

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成31年1月分）

対前年同月比8.2%減、特殊要因が影響し、前年実績を大きく下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査(平成31年1月分)」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は70億6,060万円、対前年同月比8.2%減(※)となり、前年末より一部の調査対象店舗で売上集計期間の変更(20日締→末日締)による特殊要因の影響が大きく、前年同月を大幅に下回った。

(※参考：29年12月・30年1月と30年12月・31年1月の2ヶ月合計対比では△1.4%減)

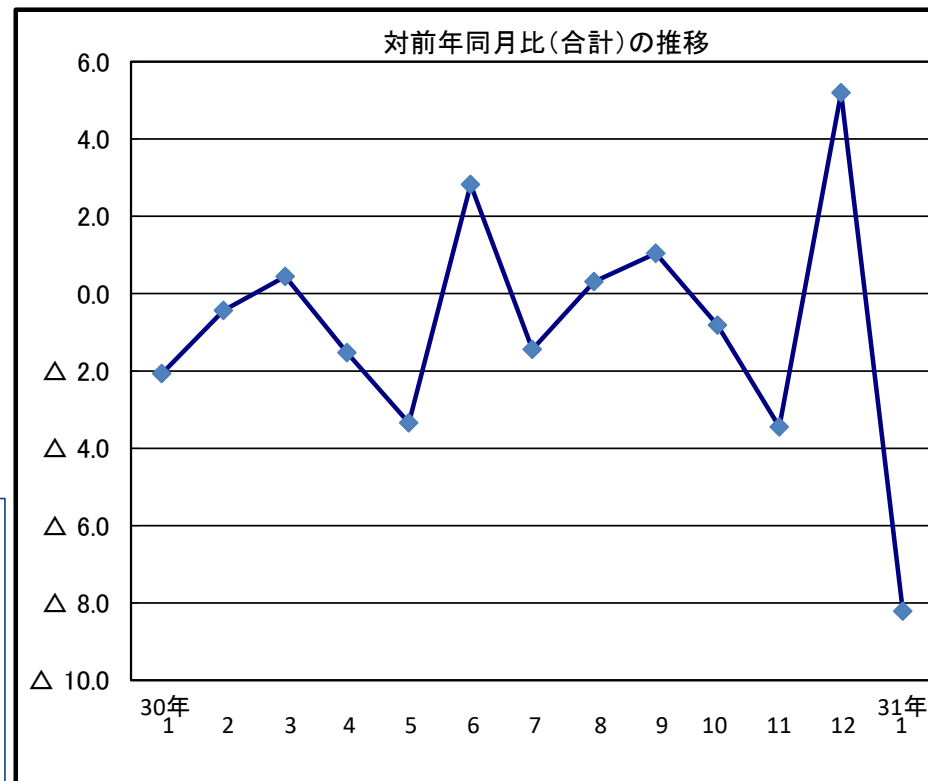
部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、前述の集計期間の特殊なマイナス要因に加え、気温が高めに推移し冬物衣料品の販売が低調となり、8.5%減で7ヶ月連続でマイナスとなった。また「食料品」は、農産品の相場安の影響に加え、前述の特殊要因が大きく影響し、11.7%減で2ヶ月ぶりにマイナスとなった。

一方、全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比3.4%減と4ヶ月連続のマイナス、百貨店では大都市の名古屋・大阪の店舗が前月まで牽引していたが、4ヶ月ぶりにマイナス基調となった。暖冬で年始商戦や冬のクリアランスセールの不振が響き、2.9%減で3ヶ月連続のマイナスとなった。

根強い節約志向に加え、10月には消費増税が控えている。他業態やドラッグストアとの競争や暖冬で季節商品の需要も低迷している厳しい経営環境が続く中、消費者の節約志向に対応するための継続的な販売促進策が必要に思われる。

<調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”>

- ☆1月は野菜の相場安に加えて気温が高めに推移したこともあり、食品・衣料品ともに冬物商材があまり売れなかった。一部果物や米は売れたが、好調な部分はほとんどなかった。
- ☆食料品、日用雑貨品、インナー衣料品と毎日の生活に関わる商品は安定していた。その他の季節物関連はやはり暖冬の影響で大苦戦、早期処分に努める。
- ☆年始の各種福袋商品を強化したが、昨年に比べ売上減少。一部のショップでは福袋以上の売上を上げる店舗があった。また、アミューズメントは昨対比を大きく伸長した。
- ☆1月は気温変動が大きく、一部の商材が安定した消費に繋がらず、期待値を下回る結果となった。一方で、年度末向け需要は既に動きを見せており、一客数量が上昇傾向。市場価格変動を懸念した商材確保の動きが始まっており、量販側も仕入の確保が急務である。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成30年	170,804	△ 2.0	67,219	1.1	42,850	18.6	56,111	△ 12.6	327,699	△ 5.8	66,666	△ 1.3	37,887	29.7	769,236	△ 2.1
1月	170,804	△ 2.0	67,219	1.1	42,850	18.6	56,111	△ 12.6	327,699	△ 5.8	66,666	△ 1.3	37,887	29.7	769,236	△ 2.1
2月	106,582	△ 2.3	46,909	△ 0.8	32,710	2.8	48,304	△ 3.2	286,568	0.2	54,482	△ 0.3	28,057	1.8	603,612	△ 0.4
3月	147,728	12.1	57,527	△ 1.9	38,329	0.8	55,626	△ 21.3	274,929	△ 0.9	67,986	7.3	39,850	1.9	681,975	0.4
4月	145,847	△ 2.2	53,655	△ 1.7	37,532	△ 3.0	50,570	△ 2.8	276,085	△ 0.6	62,480	△ 3.0	42,391	△ 0.1	668,560	△ 1.5
5月	133,159	△ 9.0	52,225	△ 5.6	40,225	△ 4.6	51,262	△ 4.5	282,693	0.4	64,677	6.4	36,946	△ 16.2	661,187	△ 3.3
6月	146,048	1.3	56,752	0.4	39,179	8.6	53,748	0.9	285,085	2.4	60,840	9.7	36,464	2.6	678,116	2.8
7月	148,398	△ 6.9	62,553	△ 3.4	45,103	△ 4.3	55,355	△ 2.1	283,459	2.8	64,176	0.1	40,867	△ 3.5	699,911	△ 1.4
8月	119,366	△ 3.3	55,439	△ 4.4	41,246	△ 4.7	53,618	△ 2.4	300,253	1.2	68,429	9.0	44,715	7.0	683,066	0.3
9月	119,046	△ 4.6	48,658	△ 0.9	37,833	2.6	46,330	△ 3.0	279,218	2.9	57,826	4.6	35,745	8.3	624,656	1.0
10月	145,430	△ 6.5	50,825	△ 0.8	35,033	△ 5.4	50,051	1.1	276,530	1.3	58,229	3.8	36,868	2.9	652,966	△ 0.8
11月	151,340	△ 7.2	53,634	△ 1.1	38,358	△ 5.5	53,708	△ 2.0	275,452	△ 3.4	58,307	3.6	36,307	△ 1.2	667,106	△ 3.4
12月	173,427	△ 1.6	68,016	0.9	51,565	△ 0.9	66,722	△ 0.6	353,806	12.1	68,566	3.3	42,963	8.9	825,065	5.2
平成31年	156,299	△ 8.5	58,715	△ 12.7	39,889	△ 6.9	57,138	1.8	289,246	△ 11.7	66,044	△ 0.9	38,729	2.2	706,060	△ 8.2
1月	156,299	△ 8.5	58,715	△ 12.7	39,889	△ 6.9	57,138	1.8	289,246	△ 11.7	66,044	△ 0.9	38,729	2.2	706,060	△ 8.2

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成30年12月以降、一部の調査対象店舗で集計期間の見直しがあり、大幅な変動があります。